



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月13日

上場会社名 株式会社ゴルフ・ドゥ
コード番号 3032 URL <https://www.golfdo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 功
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 並木 健二
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
TEL 048- 851- 3111

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,519	1.2	16		17		5	
2024年3月期第1四半期	1,500	11.4	8		46		70	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 39百万円 (%) 2024年3月期第1四半期 31百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	2.02	1.96
2024年3月期第1四半期	28.11	

2024年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	3,450	812	22.7	311.86
2024年3月期	3,373	801	22.9	308.09

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 781百万円 2024年3月期 772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		5.00	5.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	12.6	50		40		20		7.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	2,605,642 株	2024年3月期	2,605,642 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	99,200 株	2024年3月期	99,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	2,506,442 株	2024年3月期1Q	2,506,442 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10
売上高前年対比等	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、高水準の円安を背景に追い風が吹く輸出や上半期として過去最高の訪日外国人消費などにより企業の業績にも弾みがつき、大企業を中心に賃上げが進む一方で、マイナスの実質賃金などにより個人消費の停滞が続いており、利上げ時期を探る展開とともに、確実な景気回復に向けた大事な局面を迎えております。海外においては、中東などの地政学的な緊張や中国経済の停滞が続くとともに、米国の大統領選挙や利下げ時期の動向などから、依然として先行きに対する不透明感が漂っております。

リユース市場においては、物価上昇に対する生活防衛消費、ブランド品などへの訪日外国人消費、輸出など内外の活発な両需要に加えて、小売業や製造業などの企業から個人事業主まで古物商の参入増加が続いており、市場は成長が続いているものと推測されます。

ゴルフ用品市場においては、景況感にコロナ禍ほどの派手さは感じられないものの、笹生優花プロの全米女子オープン優勝やバリ五輪代表争いといった話題も手伝って、需要は堅調に推移しております。また、量販店において中古クラブの取り扱いが一段と増加しているものと推測され、ゴルフ用品市場においてもリユースの存在が大きくなってきております。なお、株式会社矢野経済研究所「Y P S ゴルフデータ」によりますと、2024年4月～6月の新品クラブ及びボールなど用品類のカテゴリー合計前年同月比（販売数量ベース・金額ベース）は、4月102.0%・103.7%、5月104.1%・101.9%、6月103.1%・102.8%となっております。アイアンセットとボールが3ヶ月続けて前年同月を両ベースで上回っており、ゴルフクラブは新製品への依存度が高まっている傾向のようです。

ゴルフ場及び練習場においては、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によりますと、2024年4月、5月の利用者数前年同月比（ゴルフ場・練習場）*は、4月99.7%・95.1%、5月97.5%・96.4%となりました。コロナ禍における需要の反動が続いているものと推測されます。*6月分は公表日の都合で記載しておりません。

このような経営環境のなか、当社グループにおいては、「EC戦略の強化」と「『ゴルフドゥ!』店舗の収益構造改革」として前連結会計年度に開始いたしましたECサイト「ゴルフドゥ 中古クラブ楽天市場店」及び「メルカリShops ゴルフドゥ!」並びにゴルフスクール「ゴルフドゥ!STUDIO レッスン&フィッティング」がフル稼働するとともに業績に貢献し、残すところ「ゴルフドゥ!オンラインショップ」のリニューアル（2024年7月4日にリニューアルオープン済）を待つばかりの状況となりました。なお、4月はやや低調に推移しましたが、5月、6月と月を追うごとに業績は安定し、特にEC系販売は当第1四半期連結累計期間を通してその需要に力強さを感じられるとともに、今後の成長にも期待が強く持てるものとなりました。費用面においては、前第1四半期連結累計期間と比較し大きく上回っているものとして、広告宣伝費、雑給、支払手数料があげられます。広告宣伝費はECサイトに関するもの、雑給はパートタイマーの時給改定と不足する社員に代わる人員増加によるもの、支払手数料は売上高に伴うクレジットカード手数料の増大及び「メルカリShops」の手数料によるものとなります。

直営事業においては、3サイト体制となるEC系販売の存在感が一段と増した「ゴルフドゥ!」直営店の売上高は、4月が4月として過去2番目、5月と6月が2ヶ月連続で月間の記録を更新し、売上高の規模としては非常に大きなものとなりました。また、中古クラブの在庫状況が顕著に表れやすい店頭販売も在庫の拡充と歩調を合わせて尻上がりに調子を上げ、6月は店頭販売としても前年同月を上回りました。なお、当第1四半期連結累計期間の同店の売上高前年増減率（子会社運営店舗を含まず）は、全店ベース、既存店ベース共に7.2%増となりました。

フランチャイズ事業においては、「ゴルフドゥ!」フランチャイズ店の店舗数減少に伴うロイヤリティーの減少や中古クラブの在庫状況に左右されやすい状況が続いているものの、好調なEC系販売にけん引されて5月、6月の既存店ベースは前年同月を上回りました。なお、当第1四半期連結累計期間の同店の売上高前年増減率（子会社運営店舗を含む）は、全店ベース3.1%減、既存店ベース3.2%増となりました。

当第1四半期連結累計期間における「ゴルフドゥ!」のオープンは無く、2024年6月30日現在の「ゴルフドゥ!」は、直営24店舗、フランチャイズ47店舗（当社子会社の運営店舗を含む）、合計71店舗、チェーン合計の売上高前年増減率は、全店ベース1.6%増、既存店ベース5.1%増となりました。

営業販売事業においては、米国輸入品のコスト高により総じて厳しい状況が続くなかで、卸販売は売れ筋商品に絞った営業により小さな利益を積み重ねた結果、売上高及び利益は前年同期を上回りました。しかしながら、国内ECモールに出店する「GOLF J-WINGS」までは売れ筋商品の在庫確保が及ばず、卸販売とは対照的に厳しい結果となりました。また、米国子会社は、依然として業績の回復途上にあり、引き続き米国内向け小売りに注力しております。

アパレル事業においては、販売単価の下落や客数の減少に加えて人員不足により、当第1四半期連結累計期間は厳しい状況が続く、黒字の確保が精一杯となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高15億19百万円（前第1四半期連結累計期間は売上高15億円）、営業利益16百万円（前第1四半期連結累計期間は営業損失8百万円）、経常利益17百万円（前第1四半期連結累計期間は経常損失46百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円（前第1四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純損失70百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（直営事業）

当第1四半期連結累計期間における直営事業の売上高は11億92百万円（前年同四半期売上高は11億11百万円）、セグメント利益は90百万円（前年同四半期セグメント利益は59百万円）となりました。

（フランチャイズ事業）

当第1四半期連結累計期間におけるフランチャイズ事業の売上高は1億1百万円（前年同四半期売上高は1億25百万円）、セグメント利益は14百万円（前年同四半期セグメント利益は8百万円）となりました。

（営業販売事業）

当第1四半期連結累計期間における営業販売事業の売上高は2億56百万円（前年同四半期売上高は2億74百万円）、セグメント利益は5百万円（前年同四半期セグメント利益は8百万円）となりました。

（アパレル事業）

当第1四半期連結累計期間におけるアパレル事業の売上高は11百万円（前年同四半期売上高は13百万円）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期セグメント利益は0百万円）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は26億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が30百万円減少、売掛金が35百万円、商品が53百万円増加したことによるものであります。固定資産は8億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が38百万円増加、繰延税金資産が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、34億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は16億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に買掛金が1億55百万円減少、短期借入金が2億円増加したことによるものであります。固定負債は9億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円増加いたしました。これは主に長期借入金43百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、26億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は8億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が10百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は22.7%（前連結会計年度末は22.9%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日付で公表いたしました内容を変更してまいります。詳細につきましては、本日（2024年8月13日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	671,090	640,282
売掛金	305,048	340,818
商品	1,519,392	1,572,800
短期貸付金	3,600	3,600
未収還付法人税等	16,031	17,401
その他	56,419	54,413
貸倒引当金	△3,914	△3,914
流動資産合計	2,567,667	2,625,401
固定資産		
有形固定資産	302,878	296,035
無形固定資産	216,277	254,982
投資その他の資産		
投資有価証券	40,704	50,688
長期貸付金	34,283	33,383
敷金及び保証金	172,350	165,058
繰延税金資産	46,594	33,902
その他	28,956	26,913
貸倒引当金	△36,451	△35,551
投資その他の資産合計	286,437	274,394
固定資産合計	805,594	825,412
資産合計	3,373,261	3,450,814
負債の部		
流動負債		
買掛金	438,493	283,180
短期借入金	670,000	870,000
1年内返済予定の長期借入金	211,188	215,310
未払法人税等	1,138	1,415
賞与引当金	20,614	17,468
ポイント引当金	34,150	34,986
株主優待引当金	15,356	9,639
その他	278,484	261,906
流動負債合計	1,669,426	1,693,906
固定負債		
長期借入金	606,472	650,090
退職給付に係る負債	166,905	163,251
資産除去債務	86,986	87,159
その他	41,800	44,129
固定負債合計	902,164	944,630
負債合計	2,571,591	2,638,536

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	515,838	515,838
資本剰余金	169,240	169,240
利益剰余金	76,659	69,180
自己株式	△98,208	△98,208
株主資本合計	663,530	656,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,476	25,108
為替換算調整勘定	90,201	100,495
その他の包括利益累計額合計	108,678	125,603
新株予約権	29,461	30,622
純資産合計	801,670	812,277
負債純資産合計	3,373,261	3,450,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,500,818	1,519,241
売上原価	937,650	943,147
売上総利益	563,167	576,093
販売費及び一般管理費	571,540	559,566
営業利益又は営業損失(△)	△8,373	16,527
営業外収益		
受取利息及び配当金	474	1,192
受取手数料	1,444	1,393
為替差益	86	18
その他	1,855	1,767
営業外収益合計	3,860	4,372
営業外費用		
支払利息	2,836	2,912
貸倒引当金繰入額	38,314	—
その他	495	267
営業外費用合計	41,645	3,179
経常利益又は経常損失(△)	△46,158	17,720
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△46,158	17,720
法人税、住民税及び事業税	3,140	3,083
法人税等調整額	21,151	9,583
法人税等合計	24,291	12,667
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△70,450	5,053
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△70,450	5,053

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△70,450	5,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,953	13,856
為替換算調整勘定	30,094	20,294
その他の包括利益合計	39,048	34,151
四半期包括利益	△31,401	39,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,401	39,204
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計 上額 (注) 2
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,111,934	121,793	253,386	13,702	1,500,818	—	1,500,818
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,372	20,881	—	24,254	△24,254	—
計	1,111,934	125,166	274,268	13,702	1,525,072	△24,254	1,500,818
セグメント利益又は 損失 (△)	59,305	8,128	8,567	962	76,964	△85,337	△8,373

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計 上額 (注) 2
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,192,241	98,096	217,361	11,541	1,519,241	—	1,519,241
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,279	39,552	—	42,831	△42,831	—
計	1,192,241	101,376	256,913	11,541	1,562,072	△42,831	1,519,241
セグメント利益	90,572	14,303	5,062	35	109,974	△93,446	16,527

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	49,978千円	22,570千円
のれんの償却額	1,741	1,608

3. 補足情報

売上高前年対比等

当第1四半期連結累計期間における「ゴルフドゥ！」店舗売上高前年対比は、以下のとおりであります。

	2024年4月	2024年5月	2024年6月	第1四半期合計 (4月～6月)
ゴルフドゥ！ 全店	95.7%	99.8%	110.2%	101.6%
ゴルフドゥ！ 既存店	99.1%	103.3%	113.7%	105.1%
同 直営店 全店	99.5%	105.7%	117.2%	107.2%
同 直営店 既存店	99.5%	105.7%	117.2%	107.2%
同 FC店 全店	92.4%	94.8%	104.1%	96.9%
同 FC店 既存店	98.7%	101.0%	110.6%	103.2%

(注) FC店には当社子会社の運営店舗が含まれております。

当第1四半期連結累計期間におけるEC系の売上高前年対比、セッション数前年対比、会員数(合計)、会員数前年増加率は、以下のとおりであります。

	2024年4月	2024年5月	2024年6月	第1四半期合計 (4月～6月)
売上高前年対比	126.6%	136.4%	142.2%	135.1%
セッション数前年対比	148.7%	159.7%	173.2%	160.3%
会員数(合計)				435千人
会員数前年増加率				7.8%

- (注) 1. 売上高前年対比及びセッション数前年対比は、前第1四半期連結累計期間における「ゴルフドゥ！オンラインショップ」の実績と、当第1四半期連結累計期間におけるEC系（「ゴルフドゥ！オンラインショップ」、「ゴルフドゥ 中古クラブ楽天市場店」及び「メルカリShops」）の実績合計との対比です。
2. 会員数は「ゴルフドゥ！オンラインショップ」の会員数であり、「ゴルフドゥ！」店舗の会員数とは異なります。